

スクランブル競技のルールについて

2名がティーショット⇒ベストボール選択

⇒同位置から再ショット⇒カップインまで繰り返し

ダボ以上は必ずピックアップしなければならない。

(そのホールはダボで記載)

そのホールのスコアが確定した場合も同様に

ピックアップしなければならない。

例:「練習でこれも打つ」や「せっかくだからこれも打つ」

などは禁止。

×バーディパットが入ってスコアが確定したのに
もう一人が打つ

ボールの置き方(プレース)

・同じエリアに置く

例

ラフからフェアウェイ **×**

グリーエッジからグリーン **×**

・ホールに近づけない

・移動可能範囲は6インチ以内。スコアカードの全長で計測

※ティーショットは1人5回採用

注意事項

- ・各チーム**1ショット2人で60秒 厳守**

それを超えている組に対してはプレーペース方針に基づき警告の対象になります。

明らかな遅延があるチームに対してはタイム計測が実施されます。

- ・55歳以上でシニアティーを使用される方は必ず受付にて生年月日が分かる身分証明書を提示してください。また、受付にてシニアティ許可証を受け取ってください。

- ・距離計測機器の使用

規則 4.3a(1)に基づく機器のみの使用を認める。

(高低差等の計測ができる機器は使用不可。もしくはオフにしなければならない。)

- ・プレー中に正しい処置について疑問がある場合、

無罰で2つの球をプレーし、ホール終了後に委員会へ報告することでスコア確定が可能です。

メッセージ

初心者の方から上級者の方まで楽しんでいただけるよう、
共通してプレーペースを守って全員が楽しめる競技にしましょう。